

成蹊学園は、学園21世紀構想検討委員会の答申に基づき、加速する情報化社会に対応して情報リテラシーを高めること、国際理解教育と国際的な視野を持つのに必要なコミュニケーション力の強化をすること、近代歴史教育に力を入れることの3つのテーマを大きな柱に、創立100周年記念事業「新・成蹊創造プラン」を計画し実践してまいりました。その一環として、情報化時代にふさわしいインテリジェント機能を備え電子媒体による情報収集とレポート化機能を持つ情報図書館が、約1年半の歳月をかけて竣工いたしました。

建物の外観は学園本館をはじめキャンパス内にある伝統的なレンガ造りの落ち着いた雰囲気を保ち、内部は宇宙空間に浮くサテライトさながらの複数のグループ閲覧室と各階の周囲を囲む形で設置されている多くの個別閲覧室を有する斬新なデザインの建物となっております。地下には省スペースと利便性を併せ持つ自動書庫を備えており、パソコン端末からの入力によりわずかな待ち時間で希望の書籍が自動的に貸出しカウンターに搬出される機能を持っています。それと同時に電子化されたデータを通常書籍と同様にパソコン画面上の操作で簡単に取り出せるなど最新鋭の図書館としての機能を備えています。館内の随所にある情報コンセントに、持ち込みのノートパソコンを接続して学習研究に利用できるのも情報図書館の特徴です。以上述べましたように、情報化時代にふさわしいハード・ソフト両面で満足のいく施設を建設することができたものと思います。

学園創立者の中村春二先生が書に親しみ、友と語り、豊かな人間性を育まれたように、多くの方がこの情報図書館で書に親しみ見識を深めると同時に多彩な交流の場として活用していただきたいと考えています。

本学園は社会の信頼に応えるために、教育・研究活動の充実に取り組んでおり、この新しい施設が学生と学園教職員にとって実りのある教育・研究の場となるとともに、地域の皆様にも開かれた施設としてお役に立てることを願っております。



成蹊学園理事長 岸 暁



設計監理：株式会社坂茂建築設計、株式会社三菱地所設計  
 施工：建築工事：清水建設株式会社  
 電気設備工事：東光電気工事株式会社  
 空調設備工事：三菱冷熱工業株式会社  
 衛生設備工事：株式会社城口研究所  
 昇降機設備工事：三菱電機株式会社  
 家具・その他：株式会社イーキ、株式会社内田洋行、株式会社岡村製作所、金剛株式会社、株式会社齋義、日興テクノス株式会社、株式会社日立製作所

